



屋外ドーム

ハードウェアマニュアル

E78、E79、E710

版 2018年6月25日

目次

注意事項 4

安全についての案内 6

前書き 7

モデル一覧..... 7
パッケージ内容..... 8
身体的特徴 9
マウントオプション..... 11

インストール手順 12

ステップ1：インストールの準備..... 12
ステップ2：オープンドームカバー..... 13
ステップ3：ケーブルを配線..... 14
ステップ4：カメラをインストール..... 15
ステップ5：Connectおよびケーブルを管理する..... 16
 ケーブルグラウンドを使用する方法..... 16
ステップ6：ネットワークに接続..... 19
ステップ7：アクセスカメラライブビュー..... 19
ステップ8：視野角や向きを調整..... 19
ステップ9：ドームカバーを閉じ..... 20

その他の調整およびアクセサリ 21

メモリカードを取り外し..... 21 /インストール方法
 メモリカードを挿入する方法を..... 21
 メモリカードを削除する方法..... 21
視野角や向きを調整する方法..... 22

他のケーブル接続 24

RJ-45コネクタを接続する方法..... 24

電源アダプタ (オプション)	26を接続します
どのように接続するDI / DOデバイス (オプション) に.....	28
どのように接続するオーディオ入力/出力デバイス (オプション)	32

カメラへのアクセス

34

IPアドレスを設定.....	34
割り当てIPアドレスにDHCPサーバーを使用した.....	34
デフォルトのカメラのIPアドレス.....	36を使用して
カメラにアクセス.....	38

注意事項

これらの指示を読みます

あなたはこの製品を使用する前に、すべての安全および操作説明書をお読みください。

すべての警告に注意してください

あなたは、製品の取扱説明書のすべての警告に従わなければなりません。従わない場合与えられた安全性の指示かもしれ直接危険にさらす人々、原因の損傷システムまたは他の機器。

サービシング

開口部として自分自身をこのビデオデバイスを修理しないでくださいまたは取り外しカバーがさらされる可能性が危険な電圧やその他の危険にします。資格のあるサービス担当者にすべてのサービスを参照してください。

商標について

このマニュアルで使用されるすべての名前はおそらく、それぞれの会社の商標または登録商標です。

責任

すべての合理的なケアは、このマニュアルの執筆中に撮影されています。お住まいの地域をお知らせください
オフィスは、あなたは、誤りや欠落を見つけた場合。私たちはどんなのために責任を負うことができません
誤字や技術的な誤りや製品を変更する権利を留保し、
予告なしにマニュアル。

米連邦通信委員会の声明



この装置はテスト済みであり、クラスBの制限事項に準拠しています

デジタルデバイス、FCC規則第15条。これらの制限は、設計されています

住宅に有害な干渉に対して適切な保護を提供するために

インストール。この装置は、用途を生成し、無線周波エネルギーを放射して、もしことができません

指示にしたがってインストールおよび使用し、電波に有害な干渉を引き起こす可能性があり

コミュニケーション。しかし、干渉が特に発生しないという保証はありません

インストール。この装置がラジオやテレビの受信に有害な干渉起こした場合、

ユーザーがしようとするのが奨励され、オフと上の機器を回すことによって決定することができました

次のいずれかの方法で干渉を修正します：

- 受信アンテナの方向や位置を変えます。
- 機器と受信機の距離を離します。
- それから、回路の別のコンセントに接続しました
受信機が接続されています。
- 販売店または経験のあるラジオ/テレビ技術者に相談します。

警告： 明示によって承認されていない機器の変更や修正

コンプライアンス責任者は、機器を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

欧州共同体コンプライアンスステートメント



本製品はテストされ、クラスBの制限に適合することが見出されています

欧州規格EN 55022に従った情報技術機器

国内環境ではEN 55024.、本製品とは、電波干渉を引き起こす可能性があり

ユーザーが適切な対策を講ずるよう要求されることがあり起こします。

安全についての案内

クリーニング

クリーニング前に電源からこのビデオ製品を外します。

添付ファイル

彼らが原因となり、ビデオ製品の製造業者によって推奨されません添付ファイルを使用しないでください。

危険。

水と湿気

乾燥にカメラで使用される（例えば、のPoEインジェクタ、アラームなど）の他のデバイスをインストールします
場所は水から保護されています。

サービシング

開口部としてこのビデオ製品を自分で修理しないでくださいまたは取り外しカバーがさらされる可能性が
危険な電圧やその他の危険にします。資格のあるサービス担当者にすべてのサービスを参照してください。

被害必要とするサービス

すぐに電源からこのビデオ製品を外し、資格を整備参照してください。

以下の条件でサービス担当者。

- 1) 電源コードやプラグが破損している場合
- 2) 場合は、液体がこぼれてきた、またはオブジェクトは、ビデオ製品に陥っています。
- 3) ビデオ製品が直接雨や水にさらされた場合。
- 4) ビデオ製品は、この中の操作手順に従うことによって正常に動作しない場合

マニュアル。不適切として、取扱説明書の対象となっているコントロールのみを調整します

他のコントロールの調整が破損する恐れがあり、多くの場合、Aによる広範囲の作業が必要になります

資格のある技術者は、その通常の動作にビデオ製品を復元します。

安全確認




このビデオ製品に任意のサービスまたは修理が完了すると、へのサービス技術者に尋ねます

安全性を行います チェックビデオ製品は、適切な運転状態にあるかどうかを判断します。

前書き

モデル一覧

このハードウェアマニュアルでは、次のモデルが含まれています。

E78		D / N、適応IRと200万画素ビデオ分析屋外ドーム、 エクストリームWDR、SLLS、固定レンズ
E79		5MP、ビデオ分析屋外ドーム、デイ/ナイト、適応IR、 エクストリームWDR、優れた低光感度
E710		D / N、適応IR、Extremeに3MPビデオ分析屋外ドーム WDR、SLLS、固定レンズ

パッケージの内容

カメラのパッケージには以下のアイテムが付属していないが確認してください：

カメラ	ゴム付きケーブルグランド	ウォッシャー
		
端子台 (DI/DO用)	ターミナルブロック (電源用)	ねじキット
		
六角ドライバー	余分な乾燥剤バッグ	ラバータブ
		
クイックインストールガイド	保証書	ドリルテンプレート
		

重要：カメラは、箱から取り出す際に、レンズカバーは、薄膜で覆われています。

この映画を削除しないでください。傷や指紋跡からレンズカバーを保護するために使用されます

これは、インストール時に発生する可能性があります。カメラがしっかり設置された後のみ、この映画を削除します

そして、すべての接続が完了しています。

身体的特徴



項目	説明
1 オーディオ入力	<p>例えば付きマイク等の音声入力装置に接続され、 内蔵のアンプなどを参照してください どのように接続し、オーディオ入力/出力デバイス (オプション) 詳細については、32ページ。 注意: マイクは内蔵のアンプ持っている必要があります。 通常のマイクを接続すると、音と意志を小さく見せます 聞こえない記録になります。</p>
2 音声出力	<p>などを参照してくださいスピーカーなどのオーディオ出力デバイスに接続し、 どのように接続するオーディオ入力/出力デバイス (オプション) へ オン 詳細については、32ページ。</p>
3 デジタル入力/ 出力	<p>このコネクタは、例えば、デジタル入力または出力デバイスに接続します アラームなどのトリガ、パニックボタン、デジタル入力 (DI) となど デジタル出力は、(DO) デバイスは、運動などのアプリケーションで使用されています 検出、イベントトリガー、アラーム通知などを参照してください。 方法 接続DI/DO機器 (オプション) 多くのための28ページ 情報。</p>
4 DC 12V	<p>場合には、カメラは、非POE (電源上と接続されています イーサネット) スイッチは、カメラを接続するには、このコネクタを使用します 外部電源アダプタ (付属しません)。見る 電源の接続 アダプタ (オプション) 詳細については、26ページ。</p>
5 イーサネットポート	<p>RJ-45とイーサネット・ケーブルを使用してネットワークに接続します コネクタ。</p>

項目		説明
6	リセットボタン	カメラの工場出荷時の設定を復元します。リセットするにはカメラ、電源がオンの状態で、押したまま リセットボタン 少なくとも5秒間、またはまで レッドLED 点灯します。
7	システムLED	カメラの状態を示します。 <ul style="list-style-type: none">・ 黄色のLED : 点滅ネットワーク活動が進行中です。・ レッドLED : カメラの電源が入っているときに点灯し、プロセス起動が完了した後、再び消灯します。・ 緑色のLED : カメラがAに接続されたときに点灯通信網。
8	メモリカードスロット	地元のためのスロットにメモリカードを (含まれていない) を挿入記録目的。見る インストール/メモリーを削除する方法 カード 詳細については、21ページ。 注意 : microSDHCカードのみをサポートします。

マウントオプション

インストール環境に最も適したソリューションを選択します。カメラを搭載することができます

次のいずれかの方法によって：

マウントタイプ	付属品
表面実装	適切ななしで壁や天井に直接カメラを取り付ける場合 追加のマウントアクセサリ。見る インストール手順 ページ上 詳細については、12。
フラッシュマウント型の	カメラが設置されて目立たないカメラ設置に適して 天井の上のみドームカバーを下に見ることができます 天井。(別途購入)フラッシュマウントアクセサリが要求されます このタイプのインストール。
Gangbox	適切な4" ラウンドまたは4" オクタゴンにカメラを取り付ける場合 Gangbox。gangboxの使用は合法的では一部の地域で必要とされます アメリカ。A Gangboxコンバータ (別売) が必要です このタイプのインストールのために。
ウォールマウント	適切なカメラに向けて壁にカメラを取り付ける場合 天井に設置かのようにダウン。ウォールマウント (オプションの取り付け 付属品) このタイプのインストールのために必要とされます。
ペンダントマウント	直高い天井にカメラを設置する際の適切な チューブは、カメラを低下させるために使用されます。マウントキット付きペンダントマウント (オプションのアクセサリセット) がこのタイプのインストールのために必要とされます。
ポールマウント	垂直ポールにカメラを設置する場合に適しています。ポールマウント (オプションのアクセサリセット) がこのタイプのインストールのために必要とされます。

注意：

- マウントソリューションと付属品に関するより多くの情報について、ご確認ください。
[マウントアクセサリセレクター](http://www.acti.com/mountingselector) (当社のウェブサイト で <http://www.acti.com/mountingselector>) 。
- 上記の取り付け付属品は、パッケージに含まれていません。あなたの販売にお問い合わせください
購入する薬。

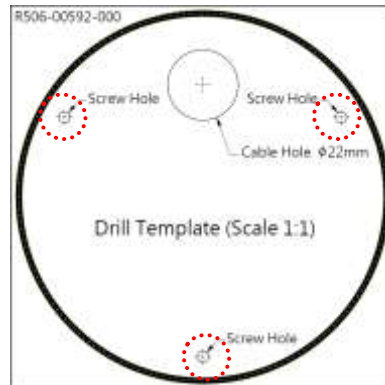
インストール手順

このセクションでは、平らな面にカメラを取り付けるの手順を記載しています。

注意： このマニュアルのカメラ画像は参考のためのものと異なっていてもよいです
実際のカメラから。

ステップ1：インストールの準備

1. カメラを設置する前に、インストールに必要な追加のアクセサリを用意。
2. ケーブルは表面に穴を通過しますか、に沿ってルーティングするかどうかを確認
表面。ケーブルが同梱ドリルを添付してルーティングする先の方向にも注意してください
ケーブルの向きに応じて、表面上のテンプレート。



3. ネジ穴を開けます。カメラはなりませ表面の材質に応じて、
インストールされ、3つのネジ穴をドリルし、付属のネジを使用する必要があるかもしれません
TOX。

ステップ2：ドームカバーを開きます。

1. バンドルされた六角ドライバーを使用して、3つのネジを緩め。



2. ドームカバーを除去するためのリフト。



注意：

- ドームカバーは文字列で、カメラ本体に取り付けられています。急に持ち上げないでください
ドームカバー！
- 乾燥剤袋は、ドームカバーの下に取り付けられています。削除しないでください
カメラ内部の部品の乾燥を保つために乾燥剤の袋。余分な袋をにバンドルされています
時間の経過とともに、必要に応じて、交換のために使用することができるカメラ。

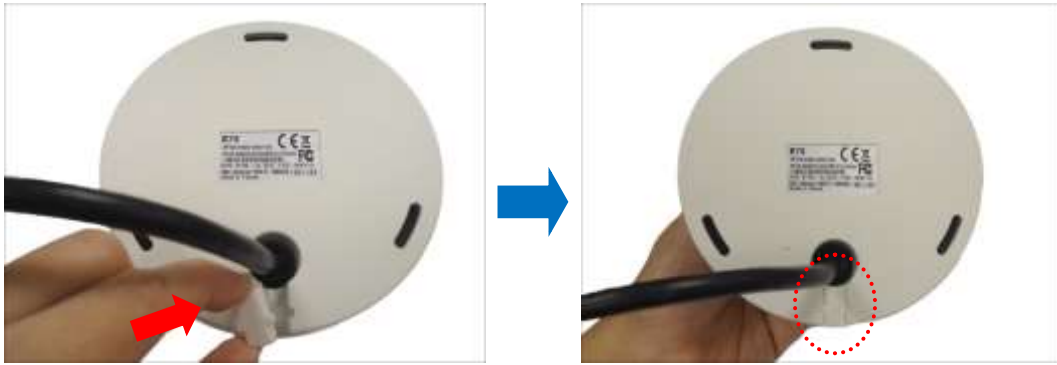
ステップ3 : ルートケーブル

ケーブルは、表面上の穴を通過するか、一緒にルーティングされるかどうかを決定します

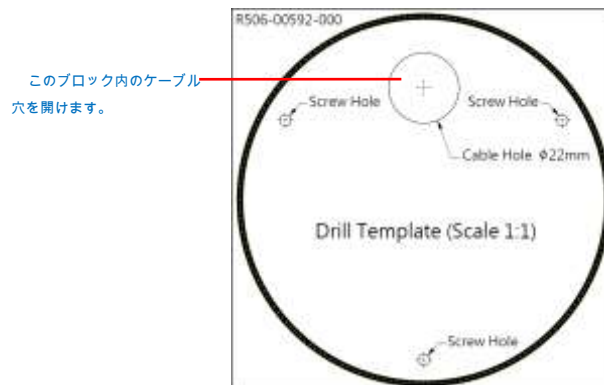
表面 :

ケーブルは、表面上の穴を通過する場合 :

1. カメラのベース上の隙間にゴムタブを取り付けます。



2. 表面上のケーブル用穴を開け。



3. ルートホールを介してネットワーク側からのケーブルとのイーサネットポートに接続します
カメラ。

注意 : カメラがインストールされる場合は、屋外や場所を特徴と環境要因で大幅に変更、防水ケーブル接続を確認してください。見る [ステップ5 : 接続し、管理します](#) 手順については、16ページのケーブル。

4. 表面上の穴を通してケーブルを押します。
5. にスキップ [ステップ4 : カメラをインストール](#) 15ページ。

ケーブルは、表面に沿ってルーティングするようにした場合、のベース上に空隙を介してルートケーブルカメラ。



ステップ4 : カメラをインストール

1. 必要に応じて、カメラのメモ리카ードスロットにメモ리카ードを挿入します。見る [方法メモ리카ードを挿入します](#) 詳細については、21ページ。



2. 3つのバンドルネジを使用して表面にカメラを取り付けます。



ステップ5 : Connectおよびケーブルを管理します

カメラとプリインストールされたネットワークケーブルは、「ビグテール」は、塩、水、弱酸に対して耐性があります。アルコール、油、グリースおよび他の一般的な溶媒です。カメラがインストールされる場合は屋内で、単にカメラのイーサネットポートにネットワーク側のケーブルを接続します。

しかし、カメラを屋外に設置する場合は、ケーブルの接続が保護されていることを確認

さまざまな環境要因から。イーサネットを保護するためにバンドルされたケーブルグラントを使用します

他のケーブル接続を保護するために防水テープを接続して使用します。他のケーブル用

このような電源アダプタと入力または出力デバイスなどの接続は、参照します [他のケーブル接続](#)

詳細は、24ページ。

ケーブルグラントを使用する方法

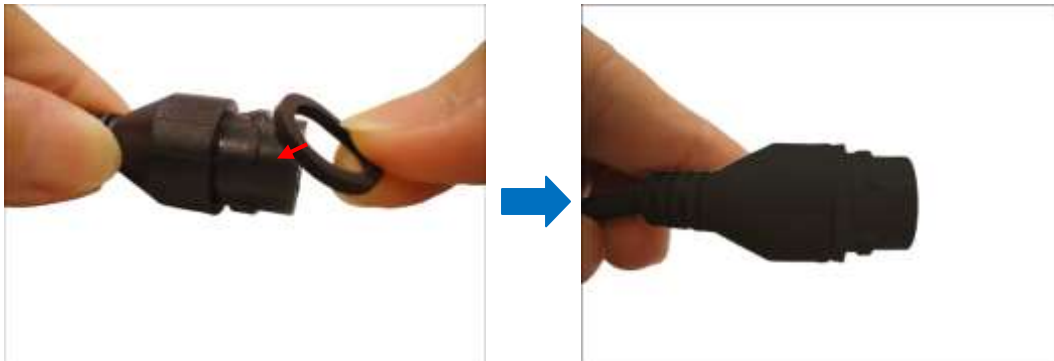
このセクションでは、防水にイーサネットケーブル同梱ケーブルグラントを使用する方法について説明します。

接続する前に、以下の材料を準備します。

- RJ-45コネクタなし外装グレードのイーサネットケーブル
- RJ-45コネクタ
- 圧縮工具
- はさみ

ケーブルグラントを使用した防水ケーブルコネクタに以下を実行します。

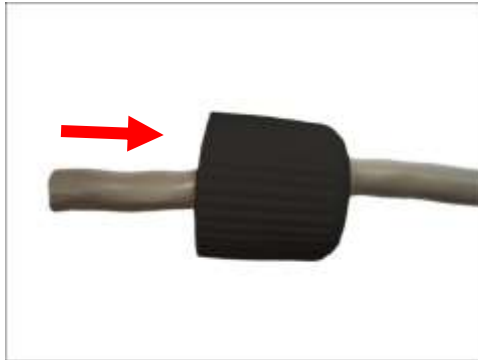
1. カメラのイーサネットコネクタにワッシャーを取り付けます。



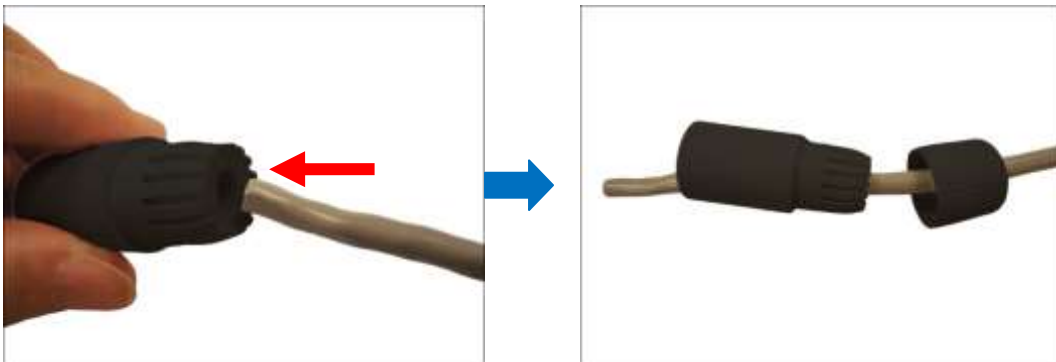
2. ケーブルは、腺からクランプナットを取り外します。



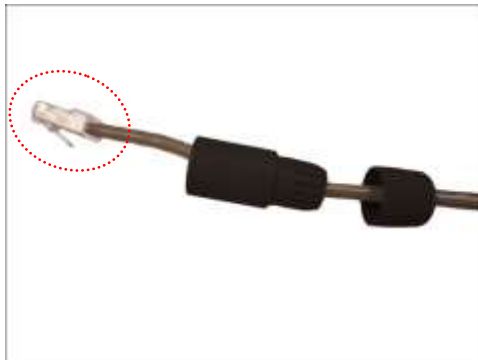
3. (コネクタなし)イーサネットケーブルにクランプナットを挿入します。



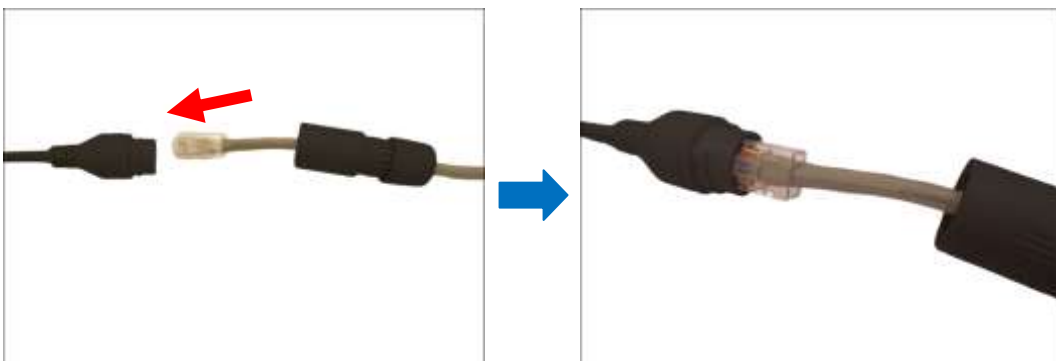
4. グランド体を介してケーブルを挿入します。



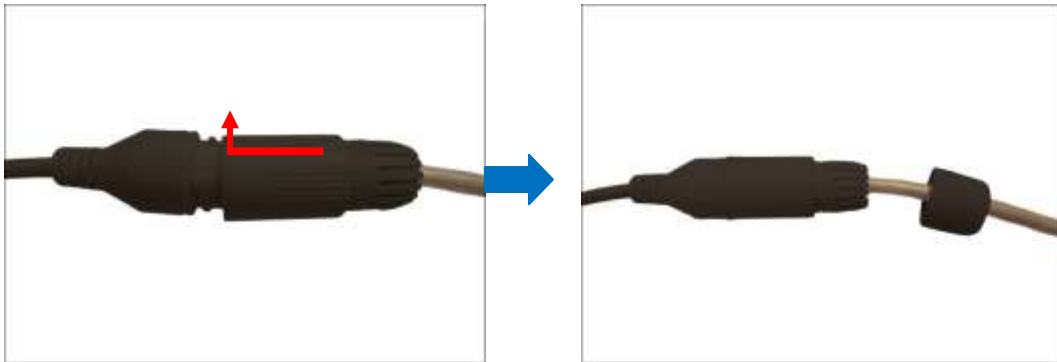
5. ケーブルにRJ-45コネクタを接続します。ピンマッピングおよび詳細な手順については、[どうやってRJ-45コネクタを接続します](#) 詳細については、24ページ。



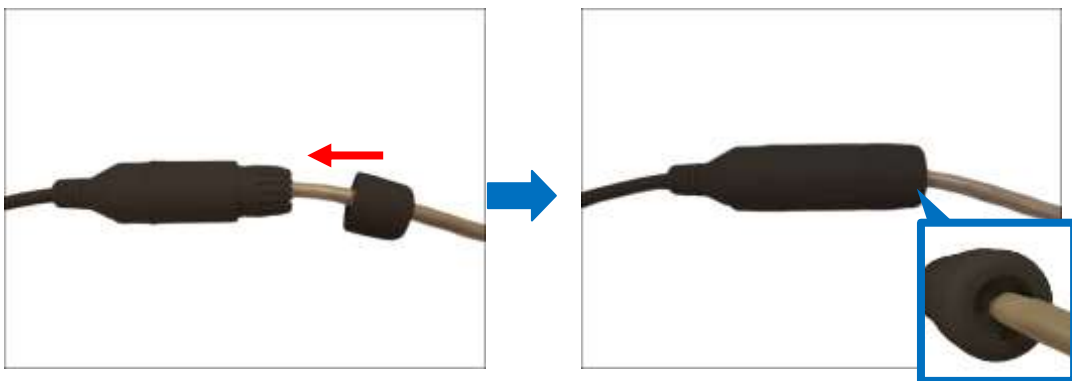
6. カメラコネクタにRJ-45コネクタを接続します。



7. カメラコネクタに腺体を取り付けます。



8. ケーブル溶液を完了するために、グラウンド本体にクランプナットを取り付けます。



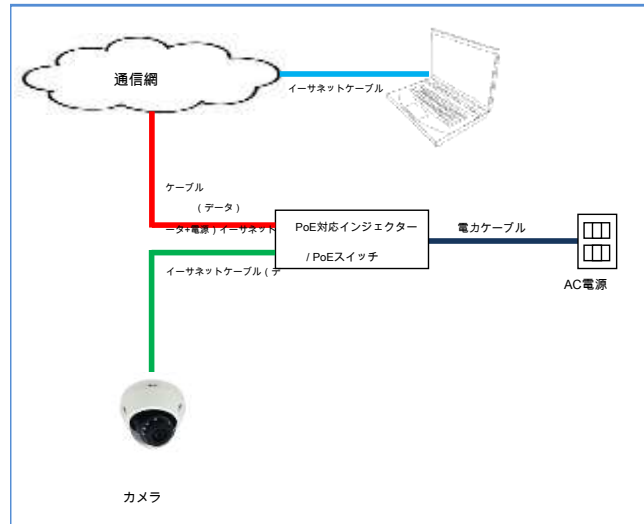
注意：必ずクランプナットはしっかりとケーブルグラウンド本体とシールに添付されていることを確認します

インサートをしっかりと絞っています。

免責事項：ACTiは入る水によって引き起こされるカメラの損傷の責任を負いかねます
ケーブル接続。

ステップ6：ネットワークに接続

スイッチまたはインジェクタにネットワークケーブルのもう一方の端を接続します。次に、スイッチを接続したり、ネットワークやPCと電源インジェクタ。参照のPower-over-Ethernet (PoE) の例下記の接続図。



ステップ7：アクセスカメラライブビュー

見る [カメラへのアクセス](#) のライブビューにアクセスする方法の詳細については、34ページのカメラ。

ステップ8：視野角や向きを調整

見る [視野角や向きを調整する方法](#) 詳細については、22ページ。

ステップ9：ドームカバーを閉じます

1. ドームカバーを閉じるために、ドームカバーとカメラのケーブル穴を合わせ。
2. ドームカバーを取り付けるに供給された六角ドライバーを使用して、3つのネジを締め。



最終的なインストールでは、以下の図のようになります。



その他の調整およびアクセサリ

インストール/メモリーカードを削除する方法

メモリーカードを挿入する方法

1. ドームカバーを除去するために3つのネジを緩め。



2. レンズに対向する金属接点を有するカードスロットにメモリーカードを挿入します。



3. スロットにカードを完全に押し込みます。
4. カメラにドームカバーを取り付け、3つのネジを締め。

挿入したら、カメラのWebコンフィギュレータにアクセスし、カードを「マウント」することを確認してください。ローカル記録のためのカードを準備します。より多くのためにカメラのファームウェアユーザーズマニュアルを参照してください。情報。

メモリーカードを削除する方法

場合はカードを除去する必要がある、アクセスしてくださいカメラのWebコンフィギュレータへを作ります最初のカード安全に「アンマウント」(カメラファームウェアユーザーズマニュアル詳細については、を参照してください)。ファームウェアからアンマウントしたら、カードをスロットから引き出します。

視野角や向きを調整する方法

このセクションでは、視野角とパン方向の調整、回転の手順を記載しています
カメラの。

カメラの部品の概要



1. ドームカバーを開きます。
2. カメラをパンするために、左または右にレンズモジュールブラケットを移動させます。



3. レンズを傾斜するように、2つ(2)チルト調整ネジを緩め。次に、傾きを調整し、背中を締め
チルト位置を固定するためのネジ。



4. ビデオの向きを回転させるには、左または右のレンズモジュールをオンにします。



5. ドームカバーを閉じます。



他のケーブル接続

このセクションでは、イーサネットケーブルのコネクタを取り付ける準備の手順を説明し、外部電源アダプタを接続し、アラームなどのデジタル入出力 (DI / DO) 装置、センサー、等、及び音声入出力装置。これらのデバイスの使用は、しかし、オプションです。



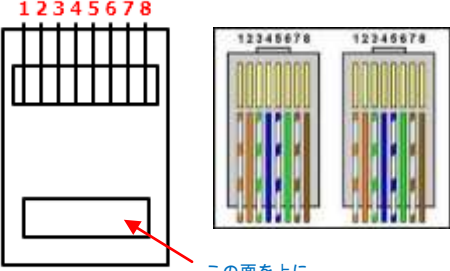
注意： これらのコネクタを使用しない場合は、水や粉塵を避けるためにキャップを残しますコネクタに入ります。

RJ-45コネクタを接続する方法

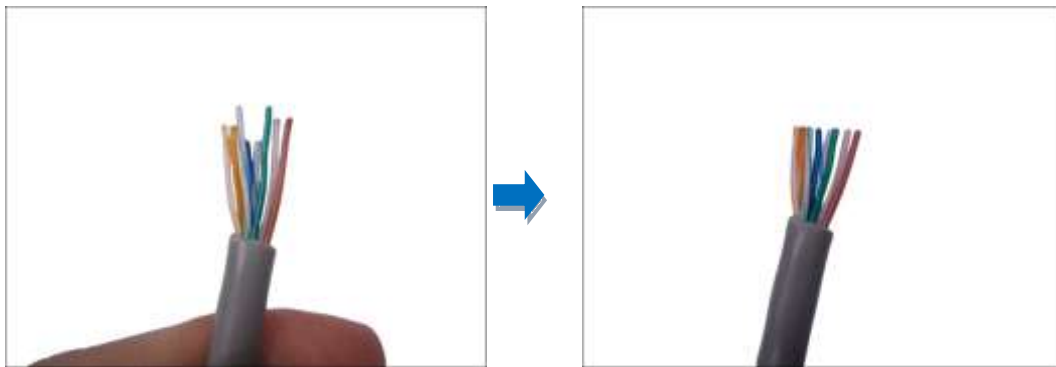
1. 次のツールを準備します。
 - A. RJ-45コネクタ
 - B. 圧縮工具
 - C. はさみ
2. ケーブルの端からプラスチック製シース内に一方 (1) インチ〜約カット。



3. ワイヤをほどくと下色順序に従ってそれらを並べます。

	1ストライブオレンジ2オレン
	ジ3ストライブ緑4青5ストラ
	イブブル-6グリーン7ストラ
	イブ茶8茶

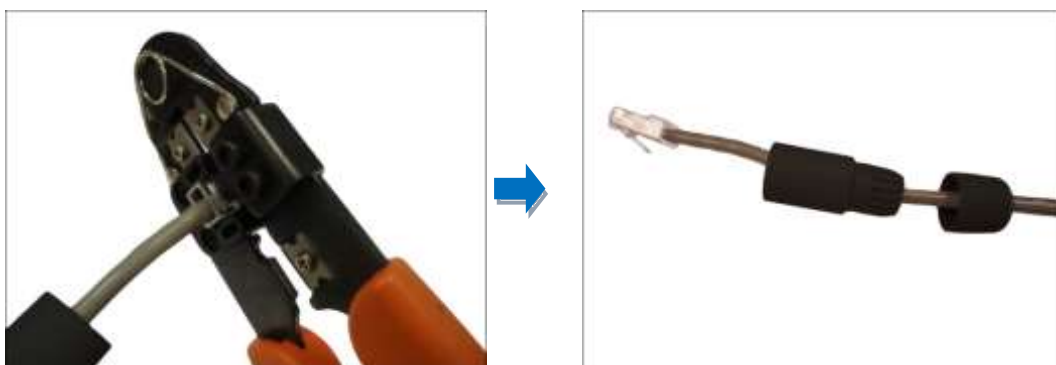
4. ワイヤをまっすぐカット端からストレートカット半インチを作るためにハサミを使用。



5. RJ-45コネクタのタブを下に向けて、すべてのコネクタにワイヤを押し下げ
 エンドへの道。



6. にRJ-45コネクタを固定するために圧着工具にコネクタを配置し、且つダウン締め付けます
 イーサネットケーブル。

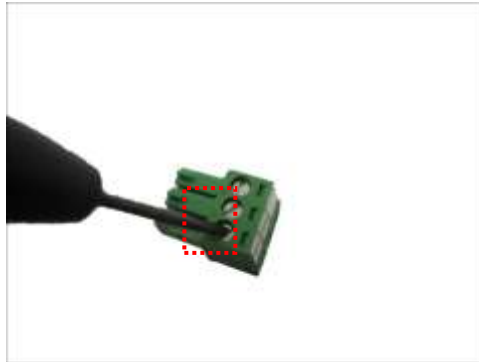


接続する電源アダプタ (オプション)

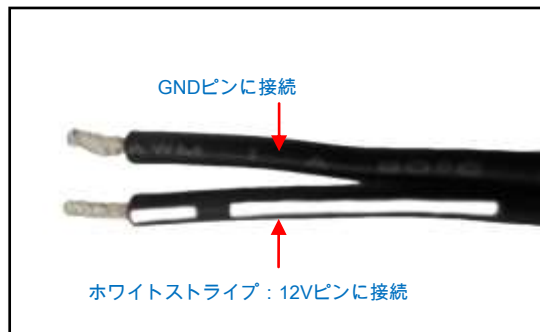
カメラがIEEE802.3af標準規格であり、パワー・オーバー・イーサネット (PoE) をスイッチによって電力を供給することができます。標準しています。非PoEスイッチまたはあなたのPoEスイッチを使用する場合は、あなたを電力供給を制限しています。電源アダプタを購入し、直接電源コンセントにカメラを接続することができます。電源アダプターは使用前に付属の端子台に接続する必要があります。

これを行うには、以下の手順に従ってください。

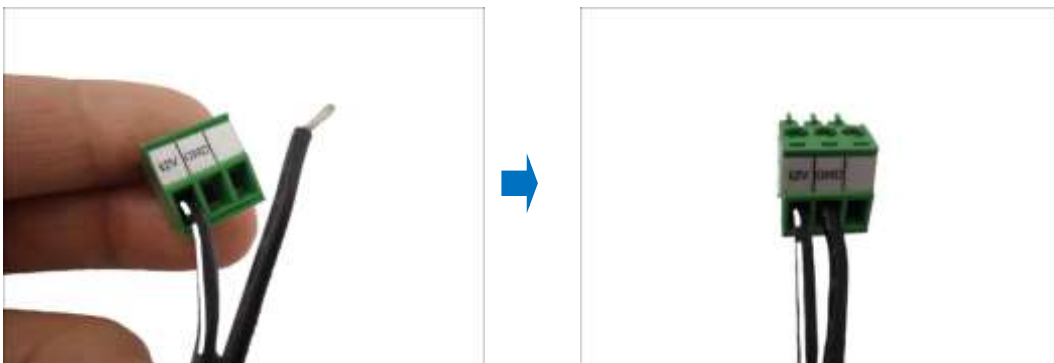
1. のネジを締め 12V そして GND 電源端子台のピン。



2. 標準的な電源アダプタケーブルは、2つ (2) の異なるワイヤを有していることを注意してください。



3. 白のストライプで線を接続 12V にピンと他の GND ピン。



4. のネジを締め 12V ピンと GND ピンは、ワイヤ接続を確保します。



5. 後で接続するための準備電源アダプタを設定します。以下は、電源アダプタの一例です
取り付けられた端子台を有します。



注意： 電源アダプタは、パッケージに同梱されていません。

6. 端子台に電線をマッピングした後に、DC12V電源に端子台を接続
カメラのコネクタと防水テープを使用して接続をラップするようにしてください (缶
) ハードウェアの店で購入すること。



どのように接続するDI / DOデバイスへの (オプション)

あなたの監視のニーズに応じて、1つのデジタル入力と1つのデジタル出力を接続することができます。お使いのカメラのデバイス。

デジタル入力 (DI) デバイスは、カメラ、サイト内の活動についてのカメラを通知するために使用することができます。DI イベントのトリガすることができます。たとえば、カメラに「パニックボタン」を接続することができます。など。パニックボタンが押されたときに、アラーム信号は、カメラを介して送信されます。他の共通DIデバイスアプリケーションは、非常ボタン、煙検知器、受動型赤外線センサであります等

デジタル出力 (DO) デバイスは、イベント時にカメラによって活性化された外部機器であります。カメラ内部。たとえば、カメラに「アラームホーン」を接続することができます。ときなど、イベントは (例えば侵入者検出) カメラ内部で発生し、アラームホーンが鳴ります。他の共通DOデバイスアプリケーションは、モーショントリガライト、電気柵、磁気ドアロックされています等

固定するためにネジを締め、その後、ネジを緩め、ピンスロットを通してワイヤを挿入ワイヤー。



ピンの組み合わせのいずれかにピンをマッピング、デジタル入力/出力デバイス (DI / DO) を接続します。未満：

端末	ピン	マッピング手順
デジタル出力 (行う)	12V	への出力デバイスの配線を接続します 12V として 行う。
	行う	
デジタル入力 (DI)	GND	入力装置の配線を接続します GND そして DI 。
	DI	

番組DI / DO接続仕様を以下の表：

端末			
DI	接続の設計		TTL - 互換性のある論理レベル
	電圧	トリガに (低いです)	ロジック・レベル0 : 0V~0.4V
		ノーマル (高)	ロジック・レベル1 : 3.1V~30V
	現在		10ミリアンペア~100ミリアンペア
行う	接続の設計		トランジスタ (オープンコレクタ)
	電圧および電流		<24V DC、<50ミリアンペア

端子台に電線をマッピングした後のDIOコネクタに端子台を接続

カメラは防水テープを使用して接続をラップすることを確認してください (で購入することができます

ハードウェアの店)。

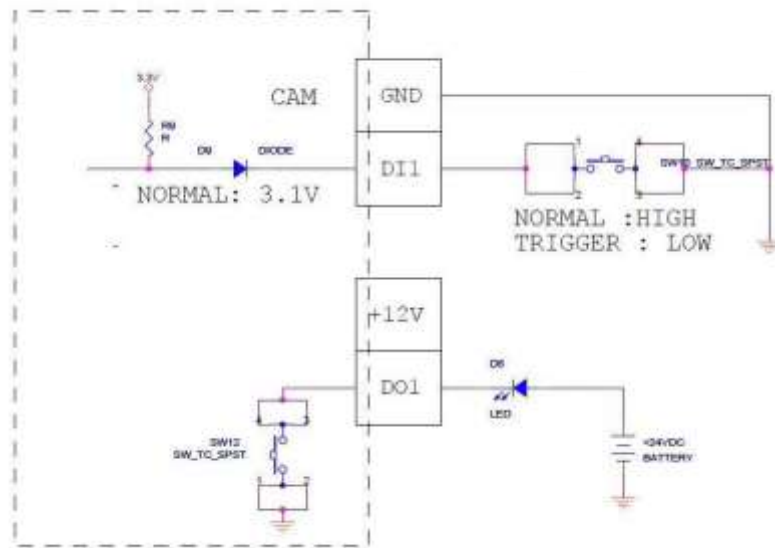


代表的な接続

DIデバイスは0V～30VまたはDOデバイスの電圧を持っている場合がある、これらの仕様に基づいて、
 <24V (<50ミリアンペア) の電圧は、その後、カメラは、これらのデバイスに内部電源を供給し、そこにすることができ
 外部電源へのDI / DOデバイスを接続する必要がありません。

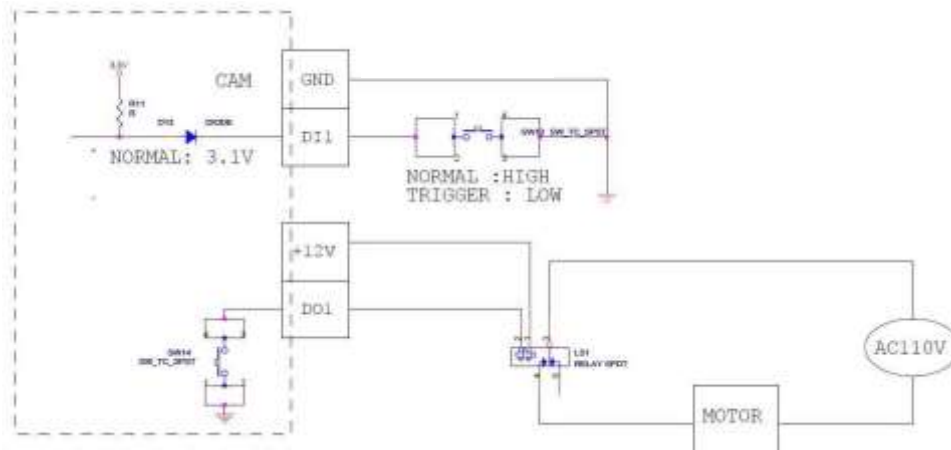
この場合、使用 GND そして DI DI装置を接続して使用するピン 12V そして 行う ピンへ

DOデバイスを接続します。以下のスキーム配線を参照してください：



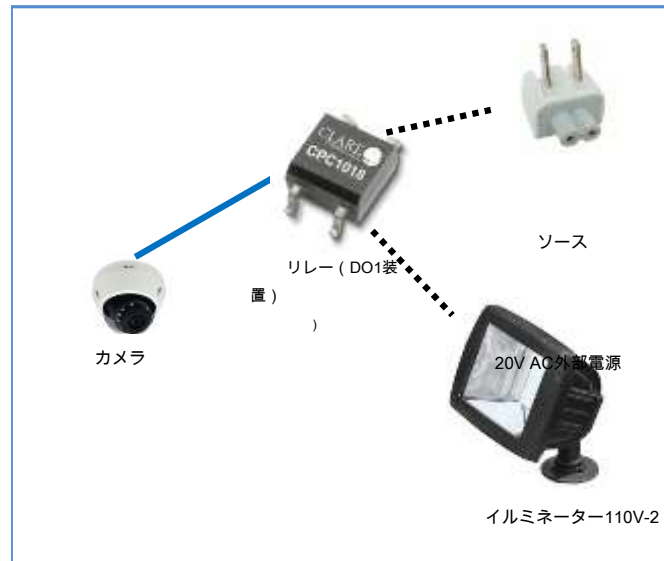
高電圧DOデバイス接続

カメラは12V電源を提供していますが、これはいくつかの高電圧DOのために十分ではないかもしれません
 このようなシーリングライトやゲートを開閉するモータなどのデバイス。この場合は、そこにあります
 外部リレーを接続する必要があります。以下のスキーム配線を参照してください：



適切なリレーを選択する際に、その仕様を参照していることを確認してくださいという注意
 彼らは、上記の設計に一致します。トリガ回路電圧は12V DCとの周りでなければなりません
 スイッチ制御回路電圧は、外部電源 (例えば、110V ACまたは220Vと一致しなければなりません
 交流)。

以下の図は、高電圧DOデバイスにリレーを接続するグラフィック例です。



注意： DI / DO接続の詳細については、Knowledge Baseの記事を参照してください。

すべてのデジタル入力とデジタル出力について [下のリンクからダウンロード可能](#)

(<http://Download.acti.com?id=516>)。

どのように接続するオーディオ入力/出力デバイス (オプション) へ

カメラは、例えば、音声入力デバイス、音声入出力端子の対が付属しているマイクや音声出力装置として、スピーカ等を接続することができます。オーディオジャックは、ゴム製の保護によって覆われています。



警告：オーディオジャックは、水を避けるために使用されることはありません場合はゴム製の保護を削除しないでください。またはジャックに入るからほこり。

オーディオデバイスを接続するには、次の操作を行います。

1. ジャックのゴム保護を削除するには引きます。
2. オーディオ入力デバイスを接続します **マイク入力 ジャックとオーディオ出力デバイスを接続します**
音声出力 ジャック。



注意：マイクは内蔵のアンプ持っている必要があります。通常のマイクを接続します
音を矮星になると聞こえない記録になります。

3. カメラを屋外に設置されている場合は、とオーディオコネクタをラップするようにしてください 防水テープ () ハードウェアの店で購入することができます。



免責事項： ACTiは原因原因水漏れにカメラの損傷の責任を負いかねます
ケーブルの不適切な防水によります。

カメラへのアクセス

IPアドレスを設定

お使いのPCからカメラと通信できるようにするために、カメラとPCの両方同じネットワークセグメント内であればなりません。ほとんどの場合、それは彼らの両方を持っている必要があることを意味します。IPアドレスの最後の数はそれぞれ異なっている非常に似たIPアドレス、その他。ローカル・エリア・ネットワークにおけるIPアドレスの管理に2つの異なるアプローチがあります - でDHCPサーバーまたは手動。

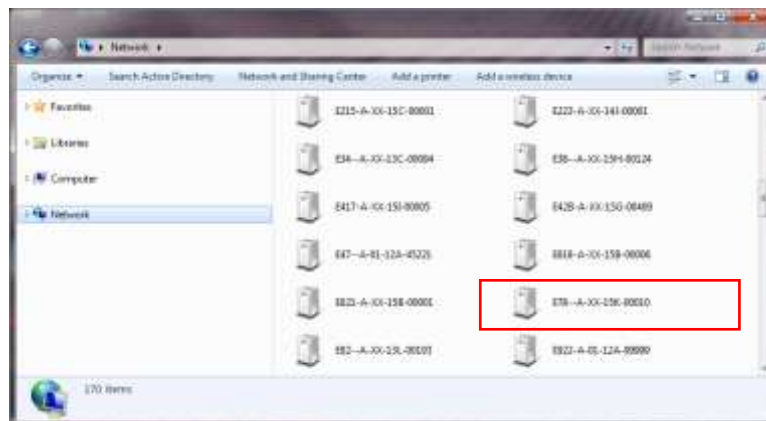
割り当てIPアドレスにDHCPサーバーを使用しました

あなたは、DHCPサーバーを持つネットワークへのコンピューターとカメラを接続している場合実行している場合、あなたはすべてのIPアドレスを設定する必要はありません - カメラとPCの両方自動的にDHCPサーバーから一意のIPアドレスを要求します。このような場合には、カメラすぐにPCからのアクセスのための準備が整います。ユーザーは、しかし、IPを知らないかもしれませんがカメラのアドレスはまだ。あることを、他のカメラのIPアドレスを知る必要があります。Webブラウザを使用してそれにアクセスすることができます。

ネットワーク内のカメラを発見する最も簡単な方法 最も単純なネットワークを使用することで

Windowsシステムに組み込まれた検索、 - ちょうど「ネットワーク」アイコンを押すことにより、すべてのカメラローカル・エリア・ネットワークは、私たちのUPnP機能をサポートし、Windowsのおかげで発見されますカメラ。

以下の例では、我々が正常に我々だけに接続されていたことを発見したカメラ通信網。



カメラのモデルに左マウスでダブルクリックすることで、自動的に起動することが可能です。アドレスバーに満たされたターゲットカメラのIPアドレスを持つPCのデフォルトのブラウザすでにブラウザ。

あなたが定期的に私たちのカメラで作業する場合は、発見する良い方法でもあります

ネットワーク内のカメラ - 使用して IPユーティリティ。IP Utilityはできません光ソフトウェアツールです

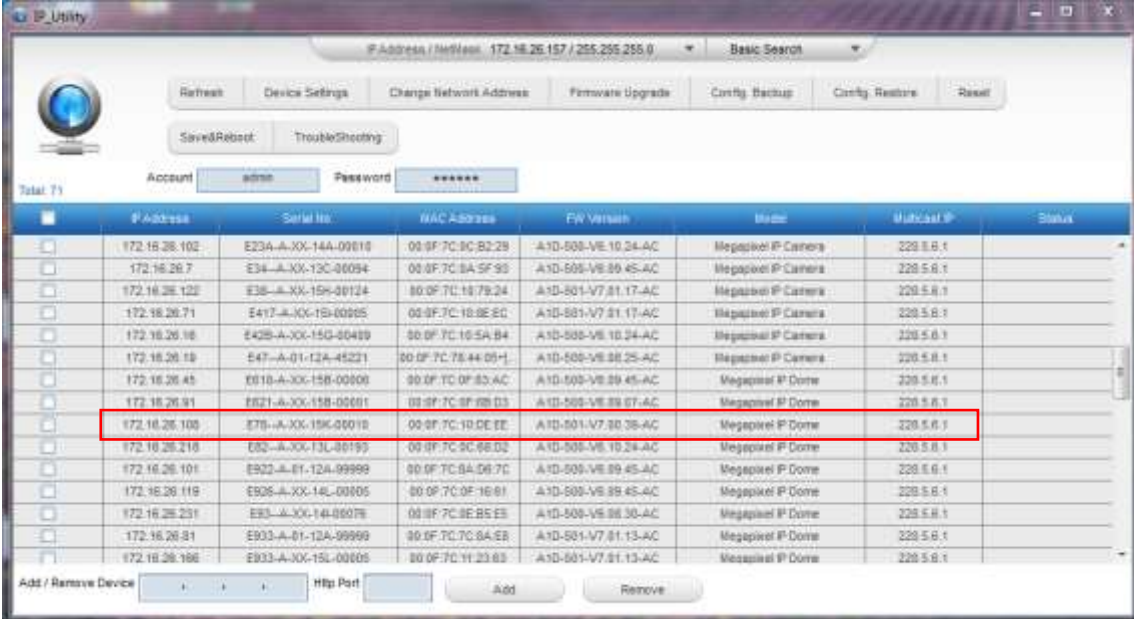
カメラ、だけでなく、IPやMACなどの貴重な情報のリストロットを、のみを発見

アドレス、シリアル番号、ファームウェアバージョンなど、及び複数の迅速な設定を可能に

同時にデバイス。

IPユーティリティから無料でダウンロードすることができます http://www.acti.com/IP_Utility

ワンクリックで、あなたはIP Utilityを起動することができ、次のようにインスタントレポートが存在します。



	IP Address	Serial No.	MAC Address	FW Version	Model	Multicast IP	Status
<input type="checkbox"/>	172.16.26.102	E234-A-XX-14A-09618	00 0F 7C 9C B2 29	A1D-500-V6.10.24-AC	Megapixel IP Camera	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.7	E34-A-XX-13C-80054	00 0F 7C 8A 5F 93	A1D-500-V6.09.45-AC	Megapixel IP Camera	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.122	E38-A-XX-15H-80124	80 0F 7C 18 7B 24	A1D-501-V7.01.17-AC	Megapixel IP Camera	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.71	E417-A-XX-15I-00505	00 0F 7C 18 8E EC	A1D-501-V7.01.17-AC	Megapixel IP Camera	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.16	E429-A-XX-15G-80489	80 0F 7C 16 5A B4	A1D-500-V6.10.24-AC	Megapixel IP Camera	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.19	E47-A-01-12A-45221	80 0F 7C 7B 44 00 H	A1D-500-V6.09.25-AC	Megapixel IP Camera	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.45	E618-A-XX-15B-00000	80 0F 7C 0F 83 AC	A1D-500-V6.09.45-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.91	E621-A-XX-15B-00001	00 0F 7C 0F 0B D3	A1D-500-V6.09.45-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.108	E75-A-XX-15K-00018	00 0F 7C 10 DE EE	A1D-501-V7.01.17-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.218	E82-A-XX-13L-80195	00 0F 7C 2C 6E D2	A1D-500-V6.10.24-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.101	E922-A-01-12A-99999	80 0F 7C 8A D6 7C	A1D-500-V6.09.45-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.119	E926-A-XX-14L-00005	80 0F 7C 0F 16 81	A1D-500-V6.09.45-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.231	E83-A-XX-14-00078	00 0F 7C 9E B5 E3	A1D-500-V6.09.30-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.81	E933-A-01-12A-99999	80 0F 7C 7C 8A E8	A1D-501-V7.01.17-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	
<input type="checkbox"/>	172.16.26.196	E933-A-XX-15L-00005	80 0F 7C 11 23 83	A1D-501-V7.01.17-AC	Megapixel IP Dome	229.5.8.1	

あなたはすぐに、リスト内のカメラのモデルを見ることができます。自動的に起動するIPアドレスをクリックしてください

のアドレスバーに満たされたターゲットカメラのIPアドレスを持つPCのデフォルトのブラウザ

すでにブラウザ。

デフォルトのカメラのIPアドレスを使用

与えられたネットワーク内にDHCPサーバがない場合、ユーザーにはIPアドレスを割り当てる必要があり、手動でPCとカメラの両方は、彼らが同じネットワークセグメントにあることを確認します。

カメラがネットワークに接続されていると、それは任意のDHCPサービスを検出しない場合、それは意志自動的にデフォルトIP自体を割り当てます。

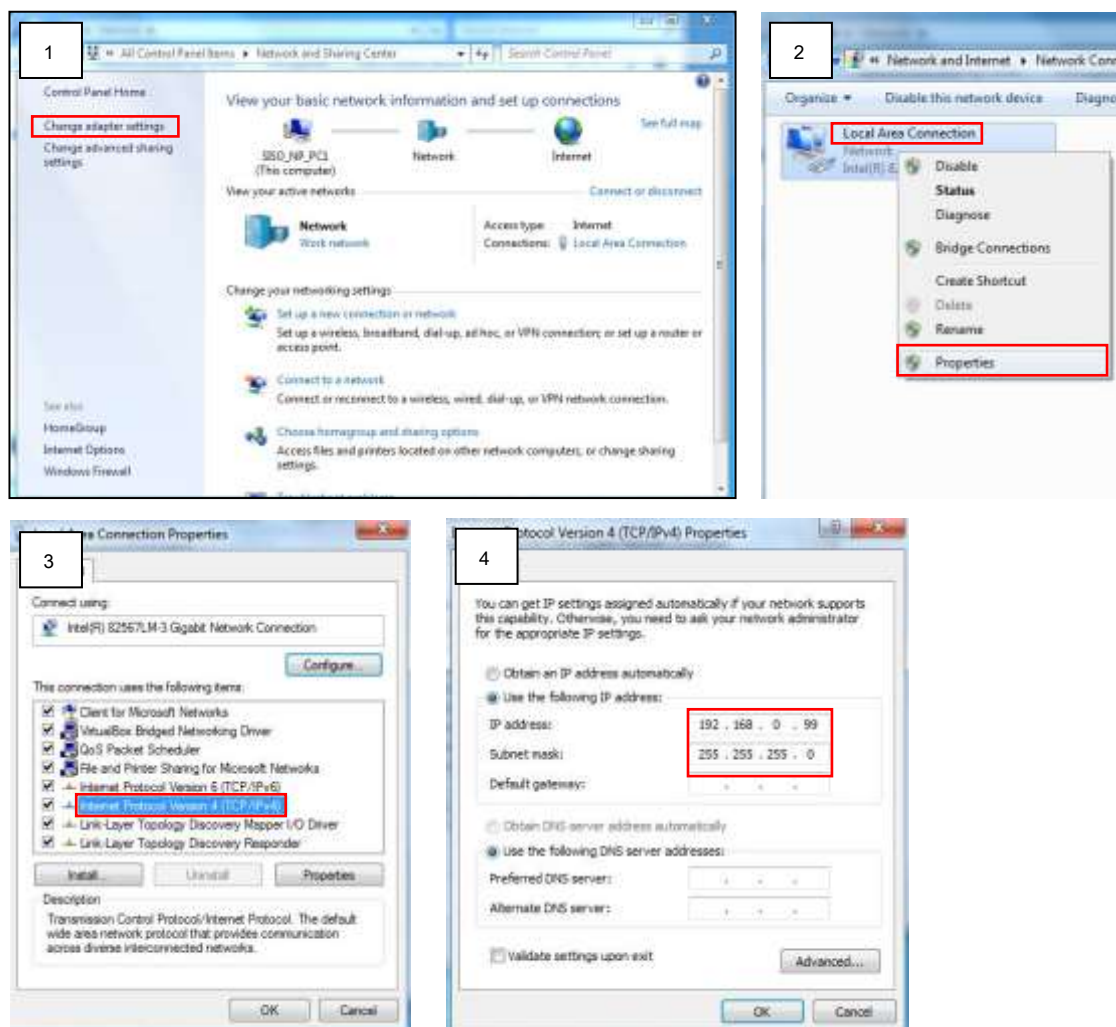
192.168.0.100

デフォルトのポート番号は次のようになり、一方、**80**。のIPアドレス、そのカメラにアクセスするためには、PCは、カメラのネットワークセグメントと一致するように設定する必要があります。

手動でPCのIPアドレスを調整します。

次の例では、Windows 7のに基づいて、我々にはIPアドレスを設定します **192.168.0.99**

そしてセットは、マスクサブネット **255.255.255.0** 以下の手順を使用して：



手で複数のカメラのIPアドレスを調整します。

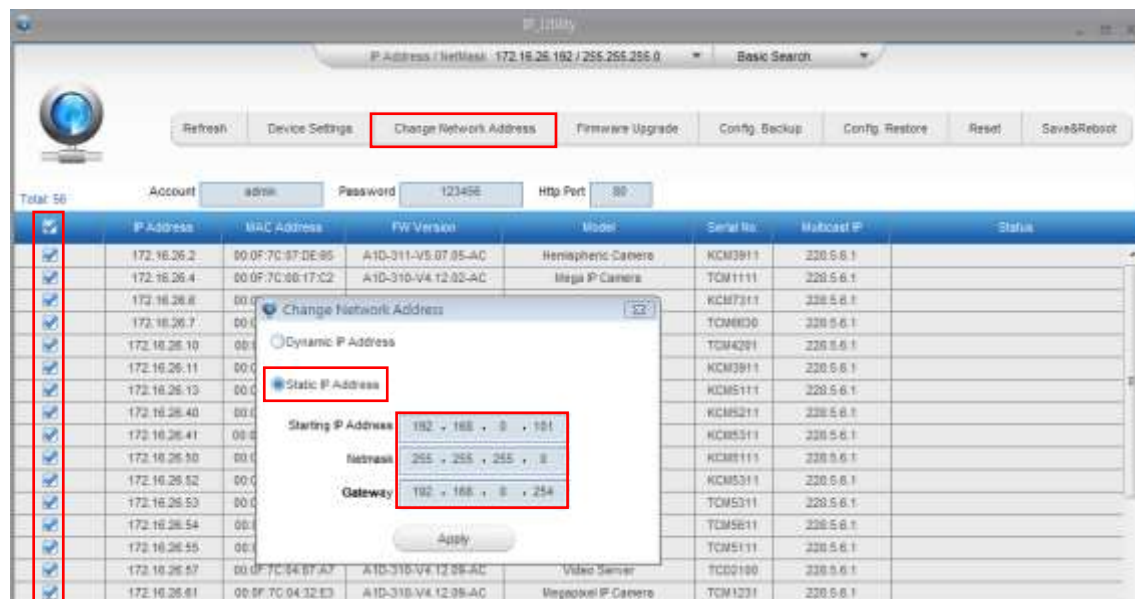
同じローカルエリアネットワークで使用される1台の以上のカメラがあると何のDHCPがない場合

それらのそれぞれに固有のIPアドレスを割り当てるには、サーバは、カメラの全ては、必要があります

の最初のIPアドレス **192.168.0.100**、これは、ネットワークデバイスのための適切な状況ではない - すべてのIP

アドレスは、互いに異なることがあります。カメラにIPを割り当てるための最も簡単な方法

アドレスは使用しています IPユーティリティ :



上に示した手順により、すべてのカメラから始まる、ユニークなIPアドレスを持っています

192.168.0.101。ケースには20台のカメラが選ばありますが、カメラの最後のものは持っているでしょう

IP 192.168.0.120。

その後、IPユーティリティの「更新」ボタンを押すことによって、あなたはカメラのリストを見ることができます

彼らの新しいIPアドレスを持ちます。



Webを使用して手でIPアドレスを変更することも可能であることに注意してください

ブラウザ。そのような場合には、一度に一つだけのカメラに接続してください、とすることにより、そのIPアドレスを変更

次のいずれかに接続する前に、Webブラウザを使用して。このように、Webブラウザはなりません

2つのデバイスが同時に同じIPアドレスを持っていることについて混乱。

カメラにアクセス

今、カメラとPCの両方が彼らのユニークなIPアドレスを有し、かつ下にしていること

同じネットワークセグメントは、カメラにアクセスするためにPCのWebブラウザを使用することが可能です。

あなたは使用することができます **Microsoft Internet Explorer**のカメラにアクセスするには

Internet Explorerブラウザを使用する場合は、ビデオストリームの管理のためのActiveXコントロールは次のようになります

カメラから直接ダウンロード - ユーザーは、ちょうどその時、そのようなコントロールの使用を受け入れることがあります

そう促しました。他のサードパーティ製のユーティリティは、このような場合にインストールする必要はありません。

このマニュアルでは、以下の例では、するために、Internet Explorerブラウザに基づいています

カメラのすべての機能をカバーしています。

カメラのIPアドレスがあると仮定すると、**192.168.0.100**、あなたは、Webを開いてそれにアクセスすることができます

ブラウザとWebブラウザのアドレスバーに次のアドレスを入力：

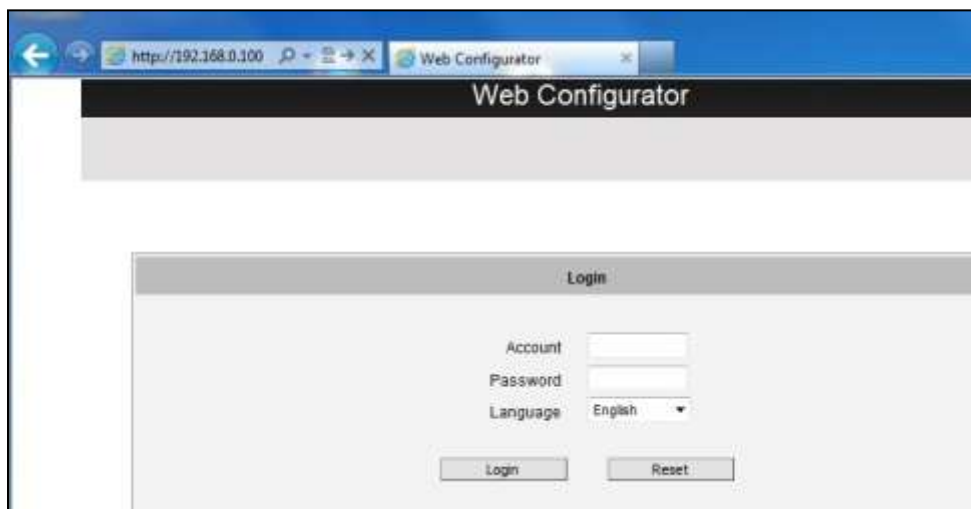
http://192.168.0.100

カメラへの接続に成功すると、ユーザ・インターフェースと呼ばれます **ウェブコンフィギュレータ** でしょう

ログインページにまとめて表示されます。HTTPポート番号はIPの後ろに追加されませんでした

カメラのデフォルトのHTTPポート以来のアドレスは、アドレスから省略することができます80、です

利便性のために。



ログインする前に、カメラの工場出荷時のデフォルトのアカウントとパスワードを知っている必要があります。

アカウント： 管理者

パスワード： 123456



著作権©2018、ACTi株式会社。All Rights Reserved

7F、第1号、アリー20、レーン407秒。2、Tiをダブルバード、内湖区、台北、台湾114、ROC

TEL : + 886-2-2656-2588 FAX : + 886-2-2656-2599

Eメール : sales@acti.com